

財政力は  
政令市トップクラスなのに  
くらし福祉は **切捨て**  
**バツサリ**

浜松

# 市政を変えよう



安倍政権・大企業  
いいなりの

安倍政権と浜松財界いいなりに「行革」「地域壊し」を推進する冷たい市政を、日本共産党の議席増で「市民本位」に変えましょう。

日本共産党 **くめ信雄**

ここが大問題 浜松市政と市議会

## 大企業には大盤ぶるまい

企業誘致のため **108.7億円**  
(企業立地支援事業) (2007~2017年)

中心市街地活性化事業 **13億円**  
遠鉄百貨店新ビルだけでも5億円(2011年)

さらに19年度から **50億円(推定)**  
スズキ浜松工場に (県7億円含む)



お金の使い方が  
**「逆立ち」**です  
市政の役割は「住民の福祉の向上」(地方自治法)

## 市民向け予算は毎年カット

国保料値上げ  
一人当たり113,190円(年額)に

重度心身障がい者医療費負担増  
入院費 月500円  
⇒1日500円(月限度額5,000円)

バス・タクシー券廃止 (2017年度)

公共施設の統廃合  
市営住宅、三ヶ日体育館、なかよし館、はまホールなどを廃止  
幼稚園、小・中学校統廃合も次々と  
体育館・グランド使用料値上げ



## 大企業優先、市民に冷たい予算に

自民、公明、創造浜松、市民クラブは賛成

日本共産党は、ムダづかいや負担増にはキツパリ反対し、市民にとっていいことには賛成してきました。

## 全国トップクラスの財政力を **もっと** くらしの応援に

財源はあります

### 財政力指数

政令市20市中 **9位**

### 自由に使える 財政調整基金

(2018年度見込) **105億円**

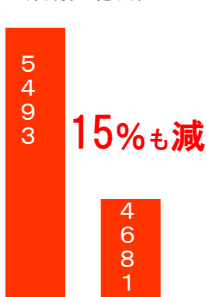
### 基金は増 借金は減

基金残高  
(総額・億円)



2007年 2017年

市債残高  
(総額・億円)



2007年 2017年

## 国・県に支援を求めて 国保・介護の負担軽減

**10億円**  
で可能

県・市の支援増と全国知事会が求めている国費1兆円投入で均等割・世帯割をなくし、国保料一人1万円引下げを

## 高齢者の「足」確保、「買い物難民」なくす バス・タクシー券の復活を

バス路線の充実、

## 子どもの医療費は 高校卒業まで完全無料に

県下35市町で入院・通院とも自己負担があるのは浜松市だけ

## 業者の仕事確保、震災対策のために 住宅耐震補強・リフォーム助成を

## 中小業者を支援し、働くもののくらしを守る 最低賃金を **時給1,000円以上に**

前回市議 **2名** ▶ **5名** に増えて

くらしを守る力を  
発揮しています

日本共産党

願い届ける

### 発言力



- 5つの常任委員会すべてに委員を送り、切実な願いを反映
- 本会議での質問回数が2.5倍に

願いを提案して

### 実現力



- 保育園・幼稚園・小中学校にエアコン設置(2020年8月までに)
- 母子家庭の医療費助成  
1回500円の窓口払いに(2018年10月)
- 浜北体育館の存続・改築

悪政を許さない

### チェック力



- 区再編の問題点をズバリ告発
- 水道民営化の問題点を真っ先に追及。反対世論の先頭に



国保料引き下げを要請する党市議員団(18年12月)